

2025 年 11 月 7 日

各 位

会社名	株式会社ナンシン
代表者名	代表取締役社長 諏訪 隆博
コード番号	7 3 9 9 東証スタンダード市場
問い合わせ先	管理本部長 井川 裕介
TEL	0 3 — 6 8 9 2 — 3 0 1 6

連結子会社における事業構造改善費用に伴う特別損失計上に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間におきまして、下記の通り特別損失を計上しましたのでお知らせします。

記

1. 特別損失の内容

当社連結子会社「NANSIN (MALAYSIA) SDN.BHD.」における事業構造改善関連費用 2,820 千マレーシアリングギット発生に伴い、2026 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間に、当該円換算価額 96,390 千円を特別損失として計上しました。

2. 当該子会社の概要

- ① 商号 : NANSIN (MALAYSIA) SDN.BHD.
- ② 所在地 : PENANG MALAYSIA
- ③ 設立 : 1990 年 7 月
- ④ 主な事業内容 : キャスターの製造・販売
- ⑤ 代表者 : President 横堀剛宏
- ⑥ 資本金の額 : 30,000 千マレーシアリングギット

3. 発生の経緯

グループの経営基盤再構築を優先的に対処すべき課題として考える当社は、グループ最大のキャスター製造拠点として重要な位置づけにある NANSIN (MALAYSIA) SDN.BHD. に対し、昨年 8 月、Managing Director COO を駐在派遣するなど、経営管理体制の一段の強化に取り組んできました。

その一環として、労働者の人権に対する国際的な意識の高まりも念頭に、国際労働機関(ILO)や国際移住機関(IOM)の基準や原則を支持し、NANSIN (MALAYSIA) SDN.BHD.における関連制度や運用状況について、専門機関の支援も得ながら自発的に総点検を進めました。

その過程で、NANSIN (MALAYSIA) SDN.BHD.における移住労働者の採用手数料に関し、当該国際基準やガイドライン(*)との整合性を確認するため、対象労働者(189 名)に対して、専門的な第三者によるデューデリジェンスを行いました。

*外国での就労のための高額な採用手数料や関連費用の負担が、当事者の借金につながり、その借金による束縛や強制労働という形での搾取的慣行にさらされないようするため、採用手数料等は雇用主側が負担すべきとするもの

その結果、対象労働者各人に対する必要な是正額が特定され、その是正手続きについても手順書の形で明確に定め、対象労働者各人との確認書手続きも整ったことから、本件に関連する一時的な費用として、NANSIN (MALAYSIA) SDN.BHD.において 2,820 千マレーシアリングギットを計上することとしました。

4. 今後の見通し

2026 年 3 月期の業績予想につきましては、本件特別損失の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益への影響が見込まれますが、その他の要因を含め現在精査中であることから、2025 年 5 月 9 日に公表しました内容からの変更はありません。

今後の業績動向を踏まえ、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表します。

また、同日公表の「公開買付けへの応募および投資有価証券売却益（特別利益）の計上（見込み）に関するお知らせ」もご覧ください。

以上